



令和4年4月1日 城北コミュニティだより 第106号

明倫の里 城北 ともひび

発行・城北コミュニティ 丸亀市御供所町一丁目5番20号
城北コミュニティセンター「明倫」☎25-2141

城北地区人口

世帯数	2,651	(-17)
人口	5,558人	(-33)
男性	2,557人	(-22)
女性	3,001人	(-11)

(令和4年3月1日現在)

(カッコ内は令和4年2月1日比)



1年「できるようになったよ」



学習会「大切な場所」



4年「笑顔を広げようなかよしの輪」



2年「たんけん 発見 城北校区」



5年「人も自分も大切に」



3年「明倫の里・コマーシャル大作戦」



6年「一人一人がくらしやすく ハッピーな町に」

みんななかよし

ここ二年間、新型コロナウイルス感染防止のため、地域学習でお世話になつた地域の方をご招待できていないことですが、大変申し訳なく思つています。来年度こそは、ぜひ地域の方をお招きして子どもたちの発表をご覧いただきたいと思います。

新型コロナウイルスの感染拡大の中、開催方法をオンラインでのライブ配信に変更し、1月22日、「なかよしのつどい」を開催しました。「なかよしのつどい」は、「人を大切にする学習」で学んだり考えたりしたことを、学年ごとに発表する場です。発表の仕方に工夫を凝らし、繰り返し練習を重ねてきました。当日体育館には観客はいませんでした。当日体育館には観客はいませんでしたが、一生懸命発表し、思いを伝えました。なお、本校が「博報賞」を受賞した関係で、四国新聞社が取材に来ていました。

（城北小学校）
校長 小川 忠司

Twitter

「城北防災1」で検索ください。

城北コミュニティホームページ
<http://johoku-c.her.jp/>



城北おたすけ便6か月



昨年10月にスタートした買い物支援の「城北おたすけ便」。利用登録者は33人で、延べ79人（2月24日現在）が利用。「車が無いので助かります」「家まで迎えに来てくれるので嬉しい」などの声が聞かれました。

現在は新型コロナの影響で車一台に一人しか利用できませんが、コロナ禍が終息すれば二人に増やしたいと思います。

月に1、2回、運転して頂ける方を募集しています。コミュニケーションセンターまで連絡をお願いします。

（総務部会）

田岡友一、三氏の関係が説明されました。受講者は、猪熊氏が丸亀東幼稚園、城北小学校に通っていたこと、田岡氏が市内富屋町にアトリエをもつていたことを知りました。（文化部会）

受講者は、法定相続と遺言による相続の関係とともに、遺言書を作成した方がいい人、遺言書の見本で無効となる形式不備例等を知ることができました。（文化部会）

「教養講座」開催



地元ゆかりの画家に注目

1月11日、コミニニティセンターで香川県司法書士会、長尾浩嗣先生による『相続と遺言について』のセミナーが開催されました。

講師からは、相続のしくみ（相続方法、相続人、相続順位）と遺言書（種類、書き方）等の説明がありました。



遺言書の書き方は

「くらしのセミナー」開催

1月9日晴天で風もなくウォークするには、最適でした。しかし、コロナ禍の中才ミクロン株変異が心配される時期ではあります。

1月11日、コミニニティセンターで香川県司法書士会、長尾浩嗣先生による『相続と遺言について』のセミナーが開催されました。加で実施しました。

コースを3つに分けましたが、当日は丸亀市消防出初式があり、その見学をしました。お



大手門に集合、記念撮影後にスタート
2022/01/09

令和4年度新入学予定者数 (2月24日現在)

校名	性別	男子	女子	合計
土居保育所		7	7	14
城北こども園		11	10	21
城北小学校		18	15	33
東中学校		96	123	219
合 計		132	155	287

入学・入園 おめでとう

令和4年度の新入学の幼児、児童、生徒数は次の通りです。

コミュニケーション総会開催

城北コミュニケーション（砂本健会長）は5月15日（日）午後1時30分から令和4年の総会を開催します。新型コロナウイルス感染状況によっては、

書面での評決になる場合もあります。皆さんのご協力、ご理解をお願いします。

花鉢プレゼント 一人暮らし高齢者へ



いつまでも
お元気で!!

(福祉部会)

赤い羽根共同募金を活用して、丸亀市社会福祉協議会で準備した花鉢を城北小学校の児童が書いたお祝いメッセージと共に一人暮らし高齢者の誕生月にプレゼントしています。

毎年楽しみにしている高齢者も多く、植木鉢に植え替え、水やりをして大切に育ててくれています。

配布は、民生委員活動の一環として実施しているもので、友愛訪問も兼ねています。

昨年の花鉢配布は城北地区で年間435件、丸亀市全体では3377件の実績がありました。

（福祉部会）

2月9日伊東真紀子先生にフットセラピーを習いました。今回は肩や背中のこりをほぐすことをメイクにカラーボール2個使つて床暖房の温かい床に横になつて行いました。



1月5日小学生の兄弟のいる中学生3人も参加。子ども11人、保護者3人ヘルスマイト6人で手際よくお弁当を作りました。

こども料理教室

（保健部会）

り方を習いました。
ほつこり温かい気持ちいい時間はあつという間に過ぎました。

（保健部会）

成。おなかはすいたけど我慢。持ち帰つて食べました。「りんご」を盛り付け完

ぱりを習いました。
ほつこり温かい気持ちいい時間はあつという間に過ぎました。

最初に「みなさん、ハンドクリームはどのようにしてつけていますか」と先生持参のハンドクリームでクリームのつけ方を教えてもらいました。足と同じように手もマッサージしながら横にすりこんでいく、肩こりもあら骨下あたりから肩甲骨周りもほぐしていくや

けんこう公園は、多くの遊具や300mトラックなど包丁も上手に使い、調味料もレシピを見てしまかり計量。「オリーブ牛のしぐれ煮小丼」は、お肉の焼き方もこうすれば柔らかくなると普段からお手伝いしている子もいて、頼もしいかつたで

けんこう公園清掃

（環境部会）



みんなでたくさん拾いました。

環境美化活動として「東汐入川けんこう公園の清掃」を行いました。コロナまん延防止等重点措置が続いていましたので、マスクを着けての活動でしたが、好天に恵まれて、短時間で作業を終えることができました。

（環境部会）

みんなでたくさん拾いました。



朝9時スタート

行楽ウォーキング 体育部からのお知らせ

日 程 5月1日(日)
コース 浜街道を塩屋へ
鉄道高架下を戻る約6km。
詳細は回覧でお知らせいたします。（体育部会）

トンガ噴火で日本に津波！

南太平洋のトンガ諸島で海底火山が噴火し、世界各地を津波が襲いました。8000km離れた日本にも深夜に到達、最大20cmの津波が発生し、高知県、徳島県では約30隻の漁船が転覆しました。

津波の原因は、噴火に伴って気圧が大幅に変動したことによると言わていますが、正確な原因是解明されていないようです。

今まではプレートの跳ね上がり等が原因と言われてきましたが、想定外の災害は今後も発生するかもしれません。

私達は、この自然現象を変えることはできません。洪水、地震、津波、火災、こういった事象に対し、被害を最小限に抑えるよう普段からの備えが大変重要です。まずは自助、災害に備え3日間

は、共助、公助なしで、「自らの命は、自らで守る。」最低限の飲食がで

きる準備をしましょう。

(防災会)

城北コミニティが取り組む「ほくほくすこやかカード」

令和4年度も健康ポイント制に取り組みます。対象は「城北コミニティイ在住の人」

保健・福祉・文化部会の行事や検診等に参加してポイントを集めよう。カードに記載されて

いる行事・検診・予防接種を受けて自己申告でボ

イントがつきます。ワクチン接種も対象です。参

加賞は3ポイントから。

期間は令和4年2月1日から令和5年1月31日まで。行事に参加しなくて

も検診等だけの参加も歓迎します。生き生きした生活へのきっかけにしてほしいと願っています。

(保健・福祉・文化部会)



絶妙なバランス

瀬戸内現代サークスファクトリー

2月12日に瀬戸内現代サークスファクトリーが、城北コミニティセンターで開催されました。このサー

トリーや、城北コミニ

テイセンターで開催されました。このサー

トリーが、城北コミニ

テイセンターで開催されました。このサー

城北連合自治会総会

「案内

オミクロン株に変異しているコロナ禍も災害の一つと考えられる。

●日時 午後3時より

●場所 城北コミニティセンタ

●出席者 各自治会会长

●評決 後日、案内状が届き

●結果 評決による場合もありま

す。皆様のご協力ご理解をお願い致します。

●協賛 後日、案内状が届き

●賞品 後日、案内状が届き

●司会 後日、案内状が届き

防災メモ

オミクロン株に変異しているコロナ禍も災害の一つと考えられる。

変異したオミクロン株は感染力が従来に比べ、何倍も強いそうである。

私は「感染しない、感

染させない」ことを第一に考え、「まずはマスクの着用・帰宅後のうがい

洗手いを丁寧に」を心掛けたい。

(防災会)

私は「感染しない、感

染させない」ことを第一に考え、「まずはマスクの着用・帰宅後のうがい

洗手いを丁寧に」を心掛けたい。

(防災会)

あとがき

庭の花々も咲きはじめ

過ごしやすい季節になり

ましたが、新型コロナウ

イルスの感染再拡大で我

慢の日々を送つておられ

るのではないかでしょうか。

改めて、今まで過ごして

きた何気ない平凡な日々

が、如何に大切なもので

あるかと思わずにはいら

れません。

皆さん！ 感染対策を

しっかりとコロナに負

けるな。

(高木)